

いしたん^{飯南}



いinanちょう
飯南町広報
平成18年11月20日 No.23



11月号

特集／銀山街道

先人が歩んだ歴史遺産

まちの話題・お知らせなど

子ども神輿(都加賀八幡宮)

銀山街道

先人が歩んだ歴史遺産

来年の世界遺産登録を目指す石見銀山遺跡。そこでは今、実現に向けて様々な取り組みが行われています。

飯南町赤名地区に残る「銀山街道」は、今回の世界遺産登録とは直接の関係はありませんが、歴史的観点からみれば銀山との深いかわりがあり、地域の遺産として大切に残していく必要があると考えられます。皆さんはご存じでしょうか。私たちの先人が歩んだ、銀山街道の歴史を...



宿場だった赤名の町

石見銀山

世界に誇る鉱山跡

石見銀山は、「銀山旧記」によると1526年に博多の豪商神屋寿禎によって、本格的に開発が始められたとされる鉱山です。その後、大正時代に閉山するまでのおよそ400年間にわたって採掘され、大内氏・毛利氏・毛利氏などの戦国大名や、徳川幕府の重要な財源になったと言われています。

石見銀山の名は海外の古文書や古地図にも登場して

おり、アジア諸国とヨーロッパ諸国を交易で結ぶ役割の一端を担っていたと考えられています。17世紀には、世界の銀の産出量の3分の1を日本が占めていたと言われていたますが、そのほとんどを石見銀山が産出していたようです。

銀山街道の整備

大森から尾道へ

神屋寿禎による開発が始まったのち、当初、石見銀山から産出された銀は、鉱石のまま日本海の銀の積み出し港であった鞆ヶ浦(仁摩町)

や古襲温泉津町)から、博多などへ船で送られていたようです。

戦国時代、銀山が毛利氏の支配下に入ると、毛利元就は温泉津を拠点に、銀山開発を行うようになりました。温泉津は銀の積出港となるとともに、銀山へ物資を供給する基地ともなりました。こうして温泉津から銀山までの間に、銀と鉱山開発を支える物資の行き交う道が開拓・整備されました。現在、私たちが銀山街道と呼ぶ道の最初のもので、1600年に関ヶ原の戦



龍泉寺問歩内部 (提供: 島根県教育委員会)

銀の荷継

過酷な重労働

石見銀山で産出し、精錬された銀は十貫目(約40kg)入りの木箱に収められ、2箱ずつ馬に負わせ、銀山街道を通って尾道まで運ばれました。

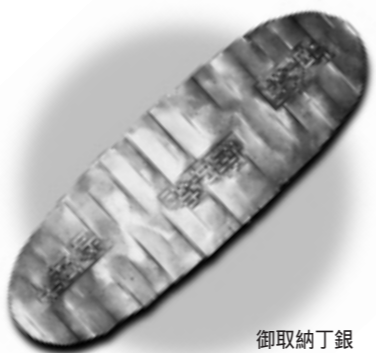
江戸時代には街道沿いに宿場が置かれ、徳川幕府公用の荷物を次の宿場まで送り届ける役目がありました。また、その宿場の近郷の村々には、これを補助するために無償で労働力や牛馬を提供する「助郷」という役目が課せられていました。

銀山街道沿いの宿場や村

人も、この役目に従い銀山の銀を尾道まで、次々に荷継して行かなければなりません。銀を荷継するのに一つの宿場が用意した馬が250頭、人夫が400人という記録も残っています。人馬を提供しなければならぬ助郷の村々は、耕作もままならず経済的に苦境に陥るなど、大変な負担を強いられました。また、大森から粕淵に抜ける「やなしお道」や広島県境の赤名峠は、街道の難所中の難所といわれ、助郷の村人を苦しめたようです。

宿場町「赤名宿」

赤名の町は、1600年頃にそれまで下赤名古市にあった町並みを、現在の連坦地がある瀬戸山城の麓に移転したのが始まりとされています。以降、石見国・備後国に隣接し、宍道尾道街道、銀山街道、出羽街道などが合流する「交通の要衝」として宿場町が形成され、発展しました。石見銀山で採掘された銀は、3泊4日の行程で尾道まで運ばれていました。大森を出



御取納丁銀 (島根県教育委員会所蔵)

発した銀荷継の一行は九日市で1泊した後、次の日には赤名へ到着し、銀を新しい馬に付け替えていました。

銀の付け替えは「赤名川原」という場所で行われていました。赤名川原は、現在の赤名連坦地の中心から、その西側を流れる神戸川を渡ったところ(憩いの郷衣掛付近)にあつたと考えられています。赤名川原で新しい馬に付け替えられた銀は、三次宿まで赤名宿と助郷役の奥飯石の人々によって運搬されました。

赤名川原で新しい馬に付け替えられた銀は、三次宿まで赤名宿と助郷役の奥飯石の人々によって運搬されました。



道行く人々を見守る野仏 (下赤名古市)

街道の難所「赤名峠」

赤名峠は、銀山街道の中で最も標高の高い位置にあります。石見銀山から尾道までの銀荷継は、農閑期である冬季に行われたため、赤名峠を通過する頃には積雪も多く、険しい峠道は運搬に借り出された村人(助郷)を苦しめました。

1811年に、大森代官所へ助郷の軽減を求めて出された訴状が、今も残っています。それには、赤名峠を越える荷継の様子が記されており、雪の中を大変な苦勞をして三次まで銀を運んだ様子がかえります。

世界の銀産出量の3分の1を占めたといわれる石見銀ですが、歴史の表舞台の陰には、多くの人々の苦勞があったようです。



一里塚へ向う道(下赤名石次)

銀山街道散策マップ

飯南編

赤名地区には、銀山街道の歴史を感じることが出来る場所が、今も残っています。このページでは、銀山街道に関連する場所をいくつか紹介していますので、皆さんも一度、銀山街道を歩いてみてはいかがでしょうか。

古市

中世の赤名市街地があったとされる古市には、かつての家並みを想像させる平坦地が続いています。



下赤名の街道

古市までの街道は、付近に民家やお野仏さんが残っており、銀山街道を人々が行き交った時代をしのばせてくれます。



銀山街道の道しるべ



江戸時代の銀山街道と六道・尾道街道が接していた赤名宿には、石見銀山への道しるべが残っており、「左は酒谷・大田・大森五百羅漢」「右は頓原・松江・大社・一畑」と記されています。

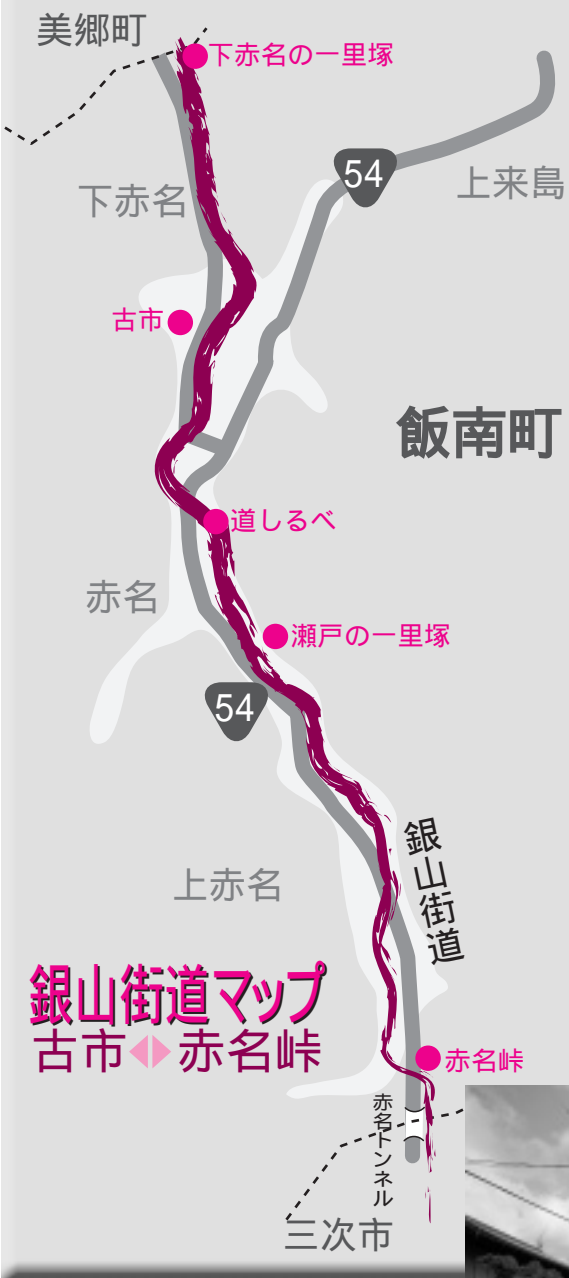
赤名宿の町並み

赤名の町は、古市にあった市街地が火災により全焼したため、現在の場所に移転したものです。今の町並みは火災の延焼を防ぐことを目的として、「階段状」に作られています。



赤名峠

銀山街道で最も標高の高い難所「赤名峠」は、銀を運ぶ村人を苦しめた険しい峠として知られています。銀の荷継の一行が通った峠への道は、赤名トンネル入口の少し手前の山道に痕跡が残っています。



銀山街道を生かしたまちづくりを提案 アクト3 赤名の取り組み

アクト3 赤名は、銀山街道を生かしたまちづくりを目指し、赤名地区の住民により結成された団体です。今回は、同団体の結成に携わられた安原征治赤名公民館長にお話をうかがいました。

地域の住民が主役です

赤名公民館長 安原征治さん
まず、アクト3 赤名結成のいきさつを教えてください。
銀山街道は、赤名地区を南北に約10キロメートルにわたって縦貫しています。私たちの日常生活にもなじみがあり、この地域の文化を築いた歴史的遺産でもあります。以前から、街道をこのままにしておいてはいけないという住民の意見がありました。

そんな中、飯南町住民提案型事業の話がきっかけとなり、アクト3 赤名が結成されたのです。

アクト3 赤名とは？

この組織は、銀山街道を生かしたまちづくりを目指し、住民主体のまちおこしを始めようとして立ち上がりました。アクト3 赤名の「3」は、上赤名・赤名・下赤名の3地区を表しています。

今年度の具体的な取り組みを教えてください。

地域から参加者を募って、銀山街道の案内人養成講座を開催し、銀山街道を多くの方に知っていただけるよう、地域住民が案内人になっていただきます。

また、銀山街道ゆかりの味



再現教室も予定しており、地域の交流促進と活性化を図ります。私どものような食事になるのか楽しみにしています。

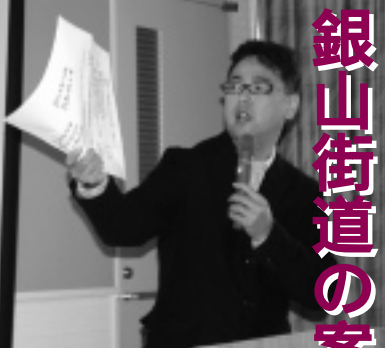
将来的な目標みたいなものはありますか。

町で取り組まれている森林セラピーコースと併せた滞在型観光ルートを目指しています。

また、石見銀山だけでなく、その歴史に深くかかわっているこの、銀山街道を、多くの方に知っていただければと思っています。

ありがとうございました。

銀山街道の案内人養成講座



11月4日(土)、赤名農村環境改善センターにおいて、第1回銀山街道の案内人養成講座が開催され、約30人が集まりました。

この日は、石見銀山資料館学芸員の仲野義文さんから、石見銀山と銀山街道にまつわる歴史や文化の紹介がありました。

お話の中で仲野さんは、銀山街道は、江戸時代に銀を運んだ重要な道でした。街道沿いからは、宿場町の面影を残



おわりに

飯南町内の銀山街道には、銀を運んだ人々が目にした道や風景が、数多く残されています。世界遺産登録をめざす石見銀山遺跡と同様に貴重であり、大切にしていってほしい

史遺産ともいえるでしょう。そして、それをうまく保護・活用することによって交流や学習の場となり、今後の地域活性化につながる起爆剤となりそうです。

「飯南町ホームページ・歴史と文化 (URL <http://www.iinan.jp>)」には、「赤名宿散歩マップ」もあります。

頓原公民館まつり
飯南町保健福祉センター

10/29(日)



頓原地区の文化グループの展示コーナーや、トールペイントなどの体験コーナーが人気でした。小学校児童によるダンスや楽器の演奏もあり、保護者の方がカメラやビデオで一生涯懸命に撮影する姿が印象的でした。

谷ふれあいまつり

11/5(日)

このまつりは谷自治振興会が毎年開催されており、シンボルテーマ「四季折々の溪谷に神楽舞う里」とあり、館内で地元神楽団が舞う迫力のあるイベントでした。この日は、広島赤来会も会場を訪れ、親睦を深められていました。



飯南神楽同好会の皆さんの勇壮な舞い



イベント満載！
飯南の秋

10月から11月にかけて、飯南町では各神社の例大祭をはじめ、様々なイベントが催されます。どの会場にも多くの方が訪れ、秋の味覚や催し物を楽しまれました。

第26回 来島文化祭
来島基幹集落センター

10/29(日)



来島公民館主催によるこの文化祭は、今年で26回目です。この日のステージイベントには17団体が参加し、楽器演奏や合唱など、様々な音楽を披露されていました。会場は、来場者が入りきれないほどの大盛況でした。

第2回 紅葉祭

11/4(土)

うぐいす茶屋周辺

このイベントは、志津見振興組合が主催されており、「秋の味覚を楽しみながら、訪れた方自身が植えたモミジの成長を楽しんでほしい」という思いで始められました。参加者は、小さな苗木が将来「彩りの森」となることを願って、丁寧に肥料を与えています。



爽やかな 風の中での肥料播き

教育功労者表彰に
森山嘉道さん

おめでとうございます

「平成18年度教育功労者表彰（島根県教育委員会表彰）」を受賞された森山嘉道さん（頓原一上区）は、昭和35年に中学校教諭として着任、以後小学校教頭職、中学校校長職を経て、平成8年に旧頓原町教育委員へ就任されました。森山さんは約48年間、教育



現場の中で、児童生徒の学力向上に貢献されただけでなく、同和教育や福祉ボランティアなどにも、積極的に取り組まれました。

花栗振興会が

日本公衆衛生協会会長表彰を受賞

15年間の健康づくり活動が実る

花栗振興会は、平成2年から地区内で積極的な健康づくりに取り組まれており、内部組織である「花栗健康づくりの会」の活動が、振興会の基盤となっています。



振興会の15年にわたる活動は、世代間の交流や独自のミニサービスに発展し、町の保健福祉の向上にも大きく貢献されており、その精力的な活動が評価されました。

町の代表牛が大健闘
島根県秋の和牛共進会

島根中央家畜市場で開催された「種畜共進会」中央子牛共進会」に、飯南町内から選ばれた和牛が出品されました。上位入賞者は次のとおりです。

- 島根県種畜共進会 10/22(日)
- 肉用種牛第3区(若雌区) 1等賞3席 しげばな号 藤原秀明さん(頓原 奥畑)
 - 2等賞 きらり4号 奥野義隆さん(野置)
 - 2等賞 はるかつ号 難波 健さん(上赤名)
 - 肉用種牛第4区(若成雌区) 1等賞7席 ふじひら号 藤川幸安さん(下赤名)
 - 肉用種牛部位賞 前駆 ふじひら号 藤川幸安さん(下赤名)



島根県 中央子牛共進会 11/10(日)

- 肉用種牛第1区(若雌1区) 1等賞次席 まさふじ号 岸野昌士さん(上赤名)
- 1等賞6席 なな号 宮崎 博さん(井戸谷)
- 1等賞13席 ふくさくら号 那須道弘さん(長谷)
- 1等賞14席 たかふじ号 吾郷裕司さん(奥真木)
- 肉用種牛第2区(若雌2区) 1等賞次席 てるみ号 三原久男さん(長谷)
- 1等賞5席 ふくしげたけ号 景山道善さん(花栗)
- 2等賞 ふくいとやす号 大塚寛之さん(奥真木)
- 部位賞(腿の部) てるみ号 三原久男さん(長谷)

住民が集う憩いの場を目指して
赤名自治振興会が公園に植樹

10/29(日)

赤名観光ぼたん園横は、今年度の完成を目指して公園整備を行っています。赤名自治振興会では、この公園や近くを流れる神戸川の環境美化に取り組むよう様々な活動をされています。

この日は地域の皆さんが集まり、公園と川の間を横切る歩道に、桜やハナミズキを植樹されました。将来は、花や樹木に囲まれながら水辺を散策する憩いの場所となりそうです。



いたっボールで遊ぼう！
伊丹市生まれのスポーツが子ども達に大人気

11/11(土)



「いたっボール」は、姉妹都市である伊丹市で生まれ、言葉で表現すると、「室内用雪合戦」のようなスポーツです。「伊丹体験ツアー」に参加した町の子も、伊丹市の子ども達との交流会で行い、「飯南町でもやりたい」ということで、姉妹都市協会より用具を寄贈いただき、講習会を開催することになりました。頓原小学校アリーナに集まった町内の小学校4・5年生42人は、伊丹市体育指導委員会に遊び方を教わりながら、「いたっボール」を楽しんでいました。

いのち 彩る 生活

メタボリックシンドローム

飯南町におけるメタボリックシンドロームの実態は...

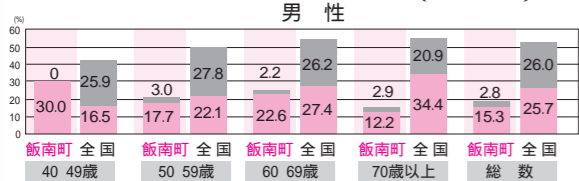
今年の町基本健康診査では、40歳以上の受診者の中に、メタボリックシンドロームやその予備軍にある人が男性の18.2%、女性の3.6%にみられました。メタボリックシンドロームは新しい概念のため、統計上の数値が少なく、他町との比較などはできませんが、町内では特に男性に多くみられるようです。

全国の状況は、平成16年に実施された国民栄養調査での実態が最も新しく、男性の51.7%、女性の19.6%となっています。男性は2人に1人、女性は5人に1人にみられますが、この状況と比較すると、まだ飯南町では男女とも低いようです。

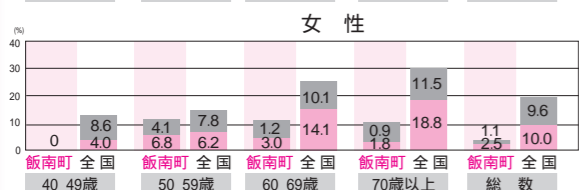
また、町の基本健診を受けた40歳以上の方で、男性の24.8%、女性の21.7%が、BMI 25以上(肥満)を占めています。4~5人に1人が肥満者であり、メタボリックシンドロームが肥満からはじまることから、生活習慣を見直し、肥満を防ぎたいものです。



メタボリックシンドロームの状況(40歳以上)



BMI(体格指数)
 $BMI = \frac{\text{体重(kg)}}{\text{身長(m)}^2}$
 男女とも20歳以上BMI22を基準とし、25以上は肥満とみなされます。



予備軍
 強く疑われる人
H18年飯南町基本健診より
 ※全国はH16年国民栄養調査結果より

お問い合わせ先 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

私たちの地域を紹介します

第7回

都加賀

42世帯・158人



都加賀という地域と、そこで作る加工品を多くの方に知っていただくことができ、また、地域の新たな活力につながる一日となりました。

松江市で開催された、松江だんだん・カラコ口秋祭り(10月8日)に殿居地区が参加し、都加賀工房で作った豆腐や餅、おこわなどが好評でした。出店に参加した住民の元気さ、加工品の味の良さが、訪れた方に好評で、持ち込んだ品物はあっという間に完売しました。



地域の加工品が大好評

松江だんだん・カラコ口秋祭り(10月8日)

都加賀高原郷づくり
 この組織は、旧頼原町の地域振興事業を機会に、平成5年から全世帯加入で始まりました。

自分たちの集落は自分たちできれいに整備し、潤いのあるまちづくりを目指して、沖の郷山の山道整備や花壇作りなどを続けています。

都加賀福祉会
 地域の誰もお互いに支え合うことを目的に、地域内の様々な団体が協力しながら活動を展開しています。

毎年11月には、子どもから高齢者までが参加して、異世代交流を図る健康・福祉文化祭を開催しています。



都加賀こども神輿会
 11月2日には都加賀祭りがあり、こども神輿が参列します。地元の伝統文化を子どもたちにも体験・継承してもらいたいという思いで、子どもたちの保護者が頑張っています。

こんにちは 中山間地域研究センターです

くらしと木材

総理府の世論調査によると、木造住宅を希望する人はここ10年来80%以上で高い人気を保っています。木の住まいが好まれるのは、なぜ?

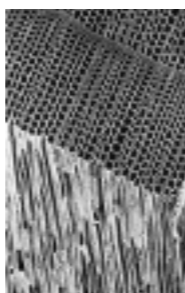
木造住宅は、日本の風土に最適とともに、木材が人に心地よい感覚をもたらす素材としての特徴があるからです。主なものをまとめてみましょう。

穏やかな感触・温かみ
 触ってみても冷たくなく、汗ばんだ肌が触れてもべとつかない。

湿度を調節する
 湿度が高くなると木材が吸湿して湿度を下げ、逆に湿度が低くなると放湿してくれる。衝撃を和らげる
 木の床にもものを落としたり、転んだりしても、衝撃を和らげてくれる。

目にやさしい
 木材は、暖かく感じる色彩、まぶしさのない落ち着きある光沢、木目の自然感など、目にやさしい特徴を備えています。

それではなぜ木材はこれらの特徴が発揮できるのでしょうか?



木材組織(ヒノキ)の顕微鏡写真

木材を顕微鏡でのごく、中空のパイプのような細胞が集まってできています。パイプがたくさん集まり、空気が充填しています。私たちの身近にあって、最も断熱性が高いのは空気です。木材は空気を充填させた構造のため、上記の特徴が発揮できるのです。

また、の特徴は木材の細胞壁が湿度が上がると水分を吸収し、湿度が下がると吐き出す働きがあるためです。中山間地域研究センターでは、こつしたヒトにやさしい木材の良さを活かした住宅建設用資材の商品開発などの研究に取り組んでいます。

俳句短歌

琴峯華俳句会

会員作品抄

- * 朝寒や巡回のバス一人待つ 石田シツカ
- * 太鼓橋渡る人影水澄めり 奥野 王青
- * 金賞の菊を背にして撮られぬ 垣内 良野
- * 雨上る西日を追ひて豆を乾す 片山 素文
- * 山の端に墨絵の如き十三夜 佐々木康子
- * 白菊を荷台に括り帰りけり 庄司あさの
- * 朝寒や口数の無い登校児 林 勝子
- * 去る客の残す一語や朝寒し 原 コウ
- * 災害の爪跡残し水澄めり 張戸ユキ子
- * 競りに出す仔牛の鳴き声朝寒し 政本 進美
- * 庭を掃く砂の湿りや朝寒し 松平富美子
- * 児童等のスケッチ日和曼殊沙華 源 雨光
- * 皇室に男子誕生菊薫る 森 征子
- * 芒穂の眩しく光る日本晴 門所 詠子
- * 貧厨に秋鯖太く置かれあり 山崎 嵐水
- * 秋鯖の光り放ちて並びぬ 山崎 恵美
- * 放れたる犬を呼ぶ声朝寒し 垣内 峯雅

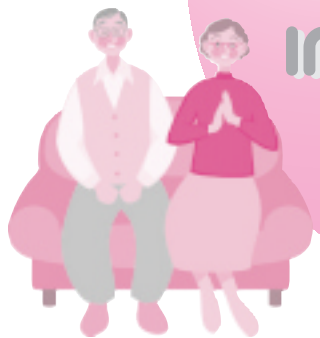
赤名短歌会

十月例会詠草

- * 土石流迫りて怯える丑三つ刻消防団員の声に嬉しむ 澤田 勝登
- * 山霧の晴るる蕎麦畑ふるふると動き白き花のあらはる 岩佐 恒子
- * 金木犀の匂い新たなる町外れ交通安全の幟連なる 石田フクエ
- * 苜蓿の約束空しく男逝きぬキリリと締る秋咲く朝 源 光子
- * 夜を目ざめ生きて来し方返へりみる八十の坂よくぞ越しけり 佐々木シズ子
- * またしても狸三匹罷り出て畑に残る南瓜を食らう 日高美代子
- * 裏山のなだりに今し真つ盛り明るく揺るる秋の一群れ 三島 久恵
- * 鐘の音に仕事の手を止め見上ぐ空明日も晴れるか真赤な夕日 貝森フミエ
- * とほとほと舗道を歩む靴の音が影細く長く曳きつつ 本間 麗子
- * 取入れを終えて安堵のこの秋も農機具修理す行く未思つ 門所 詠子
- * 亡き母は遊びを楽しむ事もなし思いを馳せつつグランドゴルフ 難波 幾子
- * 地を這つても生きいる印と鉄線の花弁八枚紫深し 中村三四二

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を送付します

お知らせ INFORMATION



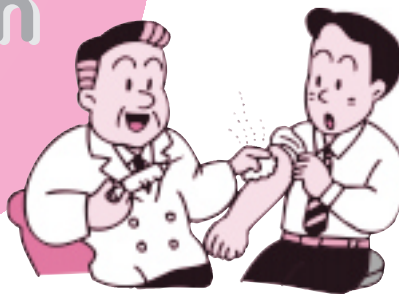
平成17年分の所得から、国民年金保険料に係る社会保険料控除の適用にあたって、納付したことを証明する書類を、年末調整または確定申告の際に添付しなければなりません。

このため、生命保険会社等が発行する控除証明書と同様の「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付します。

対象者および送付時期

11月送付
1月1日から9月30日までに保険料の納付があった方へ送付します。

2月送付
10月1日から12月31日までに、初めて保険料の納付があった方には、翌年2月に送付します。



インフルエンザに注意を!

町内医療機関で予防接種実施中

接種時期
10月30日(月)~12月22日(金)

持参品
予診票
各医療機関・役場窓口へ備え付けてあります。必ず記入して持参してください。

料金
64歳以下 3000円
(12歳以下は2回分の金額)
65歳以上 1000円

保育所園児・小・中学校の児童・生徒は、今年度から医療機関での個別接種になりました。

和田医院 76-2038
接種時間(対象は4歳以上)
月・金曜日9時~12時
火・金曜日は夕方可能です。(事前に連絡が必要)

来島診療所 76-2309
接種時間(対象は1歳以上)
月・水曜日9時~12時
月・水曜日16時~17時(可能)
火・金曜日13時30分~17時
香出張診療
火・金曜日9時~11時30分

飯南病院 72-0221
接種時間
小児科(対象は6カ月児以上)
月・木曜日10時30分~12時
月・金曜日14時~16時
一般(対象は4歳以上)
予約が必要です

詳しくは、各医療機関に直接お問い合わせください。

飯南町ホームページがさらに充実!



新しいページが加まりました
11月1日から、飯南町ホームページに新たなページが加まりました。町外の方だけでなく、町民の皆さんに活用いただける情報もありますので、ぜひご覧ください。

観光情報
町内の観光情報をはじめ、登山マップや宿泊施設、飲食店情報なども紹介しています。

歴史と文化
年表や地図を使っの歴史紹介、指定文化財や民俗資料館の紹介など、見ごたえのある内容です。散策マップなど、楽しみながら歴史を振り返るページもあります。

いいなんまっづ
町内の施設等をインターネット上の地図で探すことができます。最新の道路規制情報を見ることができます。

出張!なんでも鑑定団in飯南 放送日が決定



出張!なんでも鑑定団in飯南の開催にあたって、町民の皆さんには温かいご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

放送日は次のとおりです。町内の方4人が出演されていますので、ぜひご覧ください。

放送日 山陰放送テレビ
12月10日(日)13時から

検察審査員に選ばれたらご協力を! 松江検察審査会

交通事故、詐欺などの被害にあったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。どうも納得できない。このような人のために、検察官のした処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。

検察審査会では、11人の審査員が審査をします。審査員は、選挙権を持っている皆さんの中から「くじ」で選ばれることになっています。

あなたも、いつか審査員に選ばれることがあるかもしれません。審査員に選ばれたときには、ご協力をお願いします。

ご存じですか 母子寡婦福祉資金貸付制度

島根県では、母子家庭および寡婦を対象に、新たに進学平成19年4月)される生徒の就学費用にかかる資金の貸付(予約)を行っています。

貸付は無利子ですが、連帯保証人1人が必要です。

資金の種類

- 修学資金(高校・高専・専修学校・短大・大学の授業料などの修学費用)
- 修業資金(知識技能を修得するのに必要な経費)
- 就学支度資金(入学金・制服など、就学等の準備に要する費用)

申込期限

- 高校へ進学する生徒 1月31日(水)
- 大学へ進学する生徒 2月16日(金)

期限が過ぎて申し込みはできませんが、できるだけ早めにお申し込みをお願いします。

問合せ・申込み先
飯南町福祉事務所福祉担当
72-11773
来島保健センター(母子自立支援員)
76-3800

石綿健康被害者およびご遺族の方へ「特別遺族給付金」をご存知ですか

3月27日より「石綿による健康被害の救済に関する法律」が施行されました。

石綿を取り扱う作業に従事したことにより、中皮腫や肺がん等を発症し、平成13年3月26日以前に亡くなった労働者等の遺族であって、時効により労災保険法に基づく遺族補償給付を受ける権利が消滅した方に対して、特別遺族給付金が支給されます。

■特別給付金は「法施行日から3年を経過した平成21年3月27日以降」は請求できなくなります。特別遺族給付金の支給を希望する遺族の方は、最寄りの労働基準監督署にご相談のうえ、請求手続きを行ってください。

お問合せ
島根労働局労働基準部 .0852-31-2259

頼原土地改良区からののお知らせ 償還金の納付について

頼原土地改良区では、土地改良事業の償還金収納率の向上と納入者の不公平の是正のため、定款の変更を行い規定を定め、滞納者に対して延滞金を徴収することとなりました。

延滞金の率は年率14.4%です。飯南町が滞納処分を行う場合は、手数料が加算されるため、年率14.976%となります。

なお、基準日は今年の場合12月31日となっていますので、年内に納入していただきますようお願いいたします。

納入期日より減免の措置もあります。詳しくは、農林課へお問い合わせください。

お問合せ
農林課農林業担当 72-0313

今月の表紙

秋になると、各地域の神社では祭りが行われ、笛や太鼓の音色が聞こえてきます。

都賀八幡宮では、毎年11月2日に「子も神輿」が登場し、地域の子ども達が元気よく神輿を担ぐ姿が見られます。

秋空の下、毎年聞こえてくる、わっしょい!わっしょい!という大きなかけ声が、この日も、沖の郷山の麓にこだましていました。

あこやかにかに		やすらやかに	
新生児	10月届出分	お名前	親族 地区
塚原 唯人	康享(獅子)	後田 喜義様(80)	貞子(獅子)
吉川 友愛	健司(花栗)	岸 精一様(87)	卓志(頼原上区)
		石川 正康様(83)	隆(頼原区)
		森 文雄様(55)	慎郎(頼原)
		田邊精之助様(90)	哲雄(上赤名)
		和田タケヨ様(90)	吉弘(塩谷)
		三東 長閑様(99)	崇宏(井戸谷)

まちのスケジュール

2006 平成18年 12月

日	月	火	水	木	金	土
11/26 □ 来島小学習発表会	11/27 ● おしゃべり広場 (さつき会館)	11/28	11/29	11/30 ● 乳幼児健診 (保健福祉センター)	1 ● 妊婦サロン (保健福祉センター)	2 □ 桜ヶ台保育所お楽しみ会 □ 赤名保育所お楽しみ会 □ パートナーシップ講座 (志々公民館)
3 □ 赤名小学習発表会	4 ● スマイルりんご (来島保健センター)	5 ● 軽体操教室 (基幹集落センター)	6 □ 飯南高保護者面談 ● お料理しま専科 (来島保健センター) ● 映画鑑賞「ヘレン・ケラー」 (赤名改善センター) ◆ こもれば相談室 (社協地域福祉部・来島保健センター)	7 ● 3歳児健診 (保健福祉センター) ◆ 年金相談 (赤名改善センター)	8 ◆ 特別人権相談所 (保健福祉センター・基幹集落センター)	9 □ 来島保育所お楽しみ会 (地域開放日) □ さつき保育所お楽しみ会 □ 頼原中PTA授業公開日・PTA研修会 ● とんぼら探検隊・わらべの学校合同クリスマス会
10 ● しめ縄づくり (赤名公民館)	11 ● おしゃべり広場 (保健福祉センター)	12 □ 赤来中三者面談 ~15日	13 ● 一歩の会 (来島保健センター) ● 軽体操教室 (保健福祉センター) ◆ こもれば相談室 (憩いの郷衣掛)	14	15	16 ● 子育てサロン「ぶよぶよ」 (来島保健センター) ◆ 琴引フォレストパークオープン
17	18 ● スマイルりんご (来島保健センター)	19 □ 来島小個人懇談 ~20日 ● 育児教室 (来島保健センター) ● 軽体操教室 (基幹集落センター)	20 ● 軽体操教室 (赤名改善センター) ◆ こもれば相談室 (さつき会館) ◆ 自治区長連絡会 (みせん)	21 ● お料理しま専科 (来島保健センター)	22 □ 2学期終業式 (飯南高・赤来中・町内小学校) □ 各保育所クリスマス会	23 天皇誕生日
24	25 □ 2学期終業式 (頼原中) ● おしゃべり広場 (さつき会館)	26	27 ◆ こもれば相談室 (谷コミセン)	28 ◆ 官公庁仕事納め	29	30
31	1/1 元旦 ● 元旦マラソン (頼原公民館・志々公民館)	1/2	1/3	1/4 □ 保育所保育始め ◆ 官公庁仕事始め	1/5	1/6 □ 桜ヶ台保育所クラス懇談会(りす・ひよこ)

□ 教育 ● 健康・保健 ● 文化・体育 ◆ その他

汲取り地区	汲取り日
頼原	6日 8日 22日 25日
志々	11日 12日
赤名	2日 4日 18日 20日
来島	14日 16日
谷	4日 20日

収集地域	収集日
頼原	20日(水)
赤来	27日(水)

	金属類・粗大物	ガラス類
収集地域	収集日	収集日
頼原連坦地	25日(月)	11日(月)
八神連坦地	27日(水)	13日(水)
志々・頼原の連坦地以外	26日(火)	12日(火)
赤名連坦地	18日(月)	4日(月)
来島連坦地	20日(水)	6日(水)
赤名・来島の連坦地以外	19日(火)	5日(火)



※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。